

思いやり通信



仙台市立黒松小学校

令和5年1月16日

第9号

いじめ防止「きずな」キャンペーン



寒さが増してきたように感じる日々ですが、子供たちと朝の挨拶を交わすことで元気をもらっています。挨拶から始まる人との関わり合いの大切さを実感する毎日です。

さて、今年度も仙台市教育委員会では、いじめ防止対策を最優先課題として取組を続けています。全ての児童が安心・安全に学校生活を過ごすことができるよう、黒松小学校では今年も児童会が主体となってキャンペーンに取り組みしました。

- ①生活委員会によるいじめ防止行動宣言の掲示
- ②生活委員会によるいじめ防止標語の募集と掲示
- ③八乙女中学校、八乙女小学校と連携した三校合同挨拶運動
- ③全学級における「きずなアクション(※)」に関する話し合い活動と、代表委員会による「きずなアクション」に関する会議
- ④きずなアクションウィーク中の「あったかポスト」の設置とあったか言葉の掲示

※「仙台市児童生徒8万人のいじめ防止きずなアクション」

児童が自分自身や学級・学校での生活を振り返り、いじめ防止のために学級や学校できることを話し合い実践することで、意識高揚を図ることをねらいとした活動

下の写真は各学級から持ちよられたきずなアクションのアイデアについて、各委員会の委員長や各学級の代表委員が計画委員による進行の下、話し合っている様子です。いじめ防止対策として黒松小学校全体でどんなことができるのか、コロナの状況や1年生から6年生の年齢差まで考慮しながら、真剣に話し合いを進めていました。



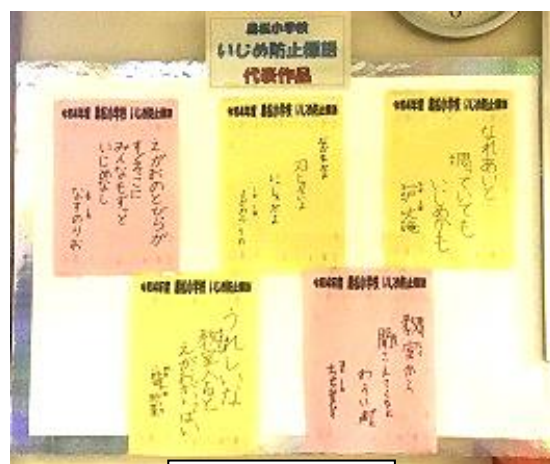
黒松小学校の子供たちが**あったかポスト**に入れてくれたメッセージの一部をご紹介します。

- いつもこのろうかをとおるときに、あいさつをたくさんしているのをみえています。とてもいいことだとおもいます。
- ちいきのひとがごみをひろっていました。
- スリッパをいれる箱がとてもきれいです。そうじ当番の人ががんばってくれているのだと思います。ありがとうございます。
- こころへのろうかが、しずかです。マナーが守られているので、このまましずかなろうかのままがすきです。
- 重い物を持っているときに「大丈夫？」と言って助けてくれる人がいて、助かっています！ありがとうございます。☆
- 友だちとけんかをしたとき、ほかの友だちがなぐさめてくれました。
- ろうかを走っている人やルールを守っていない人に注意する生活委員さんがすごいと思います。あぶないので注意するのはいいことだと思います。ありがとうございます。
- ともだちがえをほめてくれました。
- しょくいんしつ前がいつもきれいです！ そうじ当番のかたがそうじをしてくれているおかげだと思います。たいへんありがとうございます！

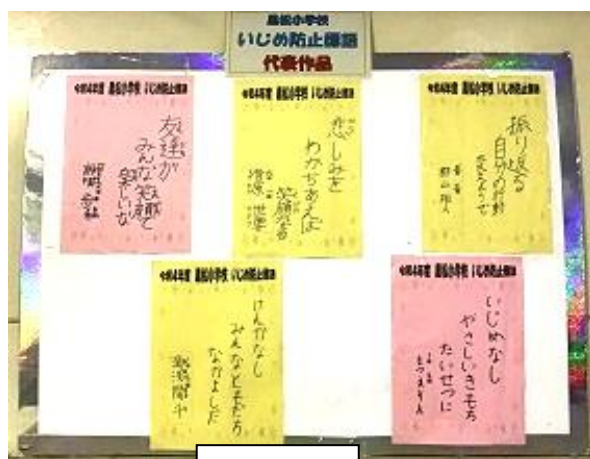
下の写真は生活委員会で募集したいじめ防止標語です。校内三か所に掲示してあります。ご来校の際には、ぜひご覧ください。



職員室前



1年昇降口前



昇降口前